



税を考える週間

11月11日(火)～11月17日(月)

国税庁では、毎年11月11日から11月17日を「税を考える週間」として、納税者の皆様に税の意義や役割、税を取り巻く諸問題とそれに対応する取組方針などの情報提供を行うとともに、税の重要性や今後の在り方について理解を深めてい

ただくことを目的として様々な広報広聴活動を行っております。

北沢税務署の管内においても、北沢税務協力団体の主催により下記のイベントの開催を予定しておりますので、是非ともご来場ください。

「税を考える週間」 オープニングイベント開催

日時:11月12日(水)11時～15時

※11時:オープニングセレモニー

場所:烏山区民センター

京王線千歳烏山駅北口下車徒歩1分

イベント内容 ※詳しくは、主催団体事務局へお問い合わせください。

北沢納税貯蓄組合連合会	中学生の税の作文展示
(一社)北沢青色申告会	小学生の税の書道作品展示
(公社)北沢法人会	小学生の税の絵はがき作品展示
北沢間税会	中学生の税の標語展示
東京税理士会北沢支部	無料税金相談・キャッシュレス納付PR

※天候によりイベントの一部を中止する場合があります。

北沢税務協力団体(5団体)

北沢間税会

北沢間税会は、消費税をテーマに活動している会です。税を考える週間では、地域中学生による「税の標語」の展示と「公開講演会」を予定しています。多数ご参加下さい。

■公開講演会

狂言にふれるひととき

野村一門による、狂言の解説と、「柿山伏」の公演

日時:11月12日(水)開演18:30(開場18:00)

場所:烏山区民会館ホール/入場無料

北沢間税会事務局 TEL 03-3326-5251

公益社団法人 北沢法人会

法人会は税のオピニオンリーダーとして、企業の発展を支援し、地域の振興に寄与し、国と社会の繁栄に貢献する経営者の団体です。

経営に
差がつく!
人脈が
ひろがる!
税の知識
が身につく!
“北沢法人会”へ、
ぜひご入会ください。

公益社団法人 北沢法人会 事務局

〒154-0022 世田谷区梅丘1-43-1

TEL 03-5450-7121 FAX 03-5450-7122

北沢納税貯蓄組合連合会

e-Tax 自動振替推進

ウツカリをしっかりとふせぐ口座振替

★中学生の「税についての作文」 ★納税キャンペーン

北沢納税貯蓄組合連合会事務局

世田谷区八幡山3-6-2 TEL 03-3303-6195

一般社団法人 北沢青色申告会

北沢青色申告会は、北沢税務署管内約4,500人の個人事業主の皆様で構成された税務協力団体です。記帳の仕方や決算など、ご商売を営む方やアパート・マンションを貸していらっしゃる方のご相談を承っております。

北沢青色申告会事務局

世田谷区松原 6-13-13 (北沢税務署隣)

TEL.03-3324-6131

あなたの暮らしのそばに 東京税理士会 北沢支部

東京税理士会北沢支部では、地域に根ざすタックスアドバイザーとして、納税者のための無料相談を主な事業とする、「納税者支援センター」を開設しております。

【納税者のための無料相談会】

毎月1回(原則第2月曜日)13時～16時

当会会議室(世田谷区松原6-1-10)

☆完全予約制(TEL 03-3322-7894) ※詳細は東京税理士会北沢支部まで

税金だより

令和7年10月号

北沢税務署
世田谷区松原6-13-10
電話 03-3332-2327
1

主催
北沢税務協力団体
協賛
世田谷区町会総連合会

おうちで作成
ネットで申請

 e-Tax
国税電子申告・納税システム

国税庁の
取組み紹介



源泉所得税の
キャッシュレス
納付体験
コーナー



スマホ × マイナンバーカード

マイナポータル連携で確定申告書に自動入力!



令和6年度 小・中学生の税に関する作品 受賞作

※学校・学年は受賞時

作文

主催 北沢納税貯蓄組合連合会

〔東京国税局管内納税貯蓄組合連合会会長賞〕
『祖母の楽しみ』

世田谷区立 烏山中学校 三年 田代 暖奈

私には視力をほとんど失った祖母がいる。網膜色素変性症という病気で、私が物心ついた頃にはもう暗いところでは物が見えづらく、視野も狭くなっているようだった。最近では色も見分けられなくなり、服を選ぶのにも家族の助けが必要になった。そんな祖母は今、スマホを自由に操作し、旅行に行き、仲間と登山まで楽しんでいる。これらのことができるようになったのは、埼玉県川越市にある「国立リハビリステーションセンター」という障害者の自立を助ける施設で、たくさんの自立訓練を受けることができたからだ。ここではスマホの音声での使い方を教わったり、本や雑誌を読み上げてくれるアプリの使い方、教えてもらえたそう。スマホを使えると、できることも増えたようにとても喜んでた。他にも同行援護や社会参加支援の利用法、白杖の使い方、教わり、自宅に戻ってくる頃には使いこなせる物が増え、移動などもスムーズになっていた。不便なことや苦しみを分かち合える仲間もできたようで、そのときにできた友達とは今でも連絡を取り合っているらしい。目が不自由とはいえ楽しみを見つけ、豊かな生活を送っている。

書道

主催 (二社)北沢青色申告会

最優秀賞 (一社)北沢青色申告会 会長賞

税を考える

中出 陽菜

船橋小学校 6年 中出 陽菜 さん

税を考える

木林 七望

芦花小学校 6年 森 七望 さん

聞いてみると、この施設は国が運営している、つまり私たちの税金によってサービスが提供されているようだ。祖母はそこで3ヶ月生活しながら、たくさん人の手を借りて多くのことを学んできた。かかった費用はほぼ食費などの実費だけだということに驚いた。祖母の笑顔を見るたびに、あのときセンターで学べて本当によかったと思う。

しかし、祖母がこれらの支援サービスを見つけたのは、病気が進行して二十年ほど経ってからだった。区役所で聞いても詳しく教えてもらえず、なかなかサービスを受けられず何年も過ぎた。だが噂を聞き、知人から知人へと人づてを頼り、川越のセンターに直接電話をかけてようやくサービスを受けることができたのだ。こんなにもよいサービスがあるのになかなか知られず、私の祖母のように何年もたどり着けずに苦しんでいる人がいるというのは、とてももったいないことだと感じた。家族で支えていても、いつか家族だけでは支えきれない状況が必ず出てくると思う。そんな時にサービスを知っていたら頼れるし、もちろんできることも増えてくる。そして、充実したサービスをより多くの障害などで苦しんでいる人に使ってもらいたい。

今、税金を使った支援、サービスは充実しているにも関わらず、一部は十分に知られていないのでは、と思う。これでは本当に支援を届けたい人には届かない。本当に支援を必要としている人のためにも、サービスの強化だけでなく、宣伝や理解の強化にも税金を使っていきたいと思う。

私たちが支払う税金が社会を支えている。正しい使い方、多くの人の生活が豊かになることを願っている。

標語

主催 北沢間税会

賞 北沢間税会 会長賞

未来の豊かな日本のために、みんなで学ぼう納税のしくみ

世田谷区立 松沢中学校 古村 陽真

賞 北沢税務署長賞

消費税 小さな貢献 大きな未来

世田谷区立 富士中学校 山本 千歳

賞 北沢税務署長賞

税金は 未来の笑顔の花の種

世田谷区立 梅丘中学校 宮崎 心春

絵はがき

主催 (公社) 北沢法人会

賞 最優秀賞

東京国税局長賞・全法連女連協会会長賞



城山小学校 6年 松本 滯珠 さん

賞 北沢法人会会長賞



塚戸小学校 6年 岩佐 唯花 さん

賞 北沢税務署長賞



経堂小学校 5年 安村 仁花 さん